

●災害に関するワークショップ～岐阜大学での災害時のトイレ問題～

1. 概要

目的：①災害時のトイレ問題を通じて、本学のライフライン（電気、給排水）の状況を把握する。

②災害時のトイレ対策について、現在できていること、できていないことを把握する。

日時：2024年9月13日（金）13:30～16:30

2. 内容

1) 話題提供「災害時のトイレ事情」

清流の国ぎふ女性防災士会会長

清流の国ぎふ防災・減災センターコーディネータ 伊藤 三枝子氏

2) グループワーク

①本学のトイレに関して大規模災害が発生したときに考えるべきこと（ライフライン関係）

②災害時のトイレ問題

- ・どんな問題が発生するか。対応が必要になることは？
- ・問題が起こらないようにするための事前の備えは？

3. 参加者のアンケート結果

別紙のとおり

4. 今後について

○ワークショップを踏まえ、災害時のトイレ問題対応のための必要事項を整理・検討する

- ・災害用トイレを設置するまでに行うこと
- ・トイレの衛生環境の維持向上
- ・要配慮者への対応

○まずは本部棟における災害時トイレ運用マニュアルを策定し、部局へ展開予定

○今回は、帰宅困難者対応の一つとして、災害時のトイレ問題をテーマとしたが、次年度以降もテーマを設定したワークショップを開催予定

